

# 事業別環境影響フロー【公園】

事業の段階	事業において想定される配慮	環境への影響	環境配慮の内容（要綱の環境配慮事例）	要綱の個別配慮事項番号	
計画に係る環境配慮	場所選定における配慮	環境負荷の増加 自然環境の改変	複数場所の検討 希少動植物の生息地の回避 貴重な自然環境地域を回避 希少動物の営巣時期に配慮した工事計画	大, 自, 自	
		文化遺産の消失	指定文化財や埋蔵文化財包蔵地等の回避	景	
工事中に係る環境配慮	工法等に係る配慮	環境負荷の増加	一時期に負荷が集中しない工事計画策定	大	
		工事全般	自然環境の改変	配慮が必要な魚類等の繁殖・産卵期の配慮 貴重な動植物の移動・移植 ホタル護岸の設置 中州や湿地帯等の水辺の多様性等の確保 魚類・昆虫・植生等に配慮した構造	自, 自, 自
		土工（土の攪乱）	水質汚濁	汚水・濁水の発生を抑えた工法の検討 工事区域の仮締切, 切り回し水路の設置 発生する汚水の処理 沈砂池, 調整池の設置	大
		廃棄物の発生	廃棄物の増加	廃棄物の発生を抑制した事業計画の策定 廃棄物の再資源化, 適正処理等 伐採木等の林地還元 県内リサイクル製品の積極的な使用 再生骨材等の利用促進 建設発生土の発生抑制, 適正処理等	廃, 廃, 廃, 省
		建設資材	資源・エネルギー消費量増加	型枠の反復使用, 再利用 金属型枠の使用 間伐材の有効利用	地
		型枠材の使用	樹木伐採（地球環境）	騒音・振動防止に配慮した工法の実施 低公害型の建設機械等の採用 防音壁, 防音シート等の仮設 工事車両の走行ルートの分散化	大
		建設機械等の稼働等	騒音・振動等	騒音・振動防止に配慮した工法の実施 低公害型の建設機械等の採用 防音壁, 防音シート等の仮設 工事車両の走行ルートの分散化	大
			大気汚染 地球温暖化	アイドリングストップ, 急発進の抑制等 経済運行速度の遵守	地
			水循環機能の悪化	広葉樹等の植樹 雨水貯留施設や中水道設備の導入 雨水や循環水を修景用水として利用 池の水などの循環利用 雨水浸透枡の設置 透水性舗装や透水性側溝の採用	大, 大, 大
		供用に係る環境配慮	周辺環境への配慮	大気汚染等	緩衝緑地の設置
自然環境の破壊	樹林地の連続性の確保 動物移動のための道・水路の確保 小動物の落下防止, 這出しに配慮した側溝等 水路や緑地等の復元 在来種の復元 鳥類の食餌木による緑化 巣箱・巣台の設置 環境施設帯等にビオトープを設置 多孔質護岸の採用			自, 自, 自	
光害（生息環境悪化）	遮光植栽の設置 ダウンライトの採用 夜間照明に対する配慮 ナトリウム灯などの採用			自	
生活空間の悪化	既存植生の保全・活用, 花きや実のなる樹木による四季感の創出 のり面や余裕地の緑化 地場産素材, 天然素材の活用 擁壁の在来樹種による植栽 芝生広場, 運動広場の整備			快, 快, 快, 快	
生活空間の悪化 歴史的景観の破壊	構造・形態・色彩等は風土・歴史等に配慮			景	
資源・エネルギー消費量増加	自然採光, 窓側電灯配線のライン化など 太陽光発電, 省エネ型照明の設置等 地域冷暖房システムの採用			省	
地球温暖化	のり面, 沿道の緑化 敷地, 屋上, 壁面の緑化 植生・緑化ブロックの採用			地	

(略号)  
 大: 大気環境, 水環境の保全  
 廃: 廃棄物の発生抑制, リサイクルの推進  
 地: 地球温暖化の防止  
 省: 省資源, 省エネルギーの推進  
 自: 自然環境の保全  
 快: 快適な生活空間の創造  
 景: 歴史的景観の保全, 文化遺産の保護